

対象コース
学生が学修したいテーマ
選択する教育クラスター
養成する人材像
活躍が期待される分野

食料生物科学コース
食品の栄養性や機能性を学び、新しい食品開発に関する知識を修得する
食品科学クラスター
農林畜水産物や未利用生物資源の栄養性、機能性、安全性等を深く理解し、その利点を有効に活用した新しい加工食品、機能性食品等の開発に貢献できるとともに、地域創成のため、地域の生物資源の特性と有用性に関する基礎知識を有する人材を育成
食品関連企業（生産・研究・商品開発）、フードビジネス業、食品加工業、食品流通業、ベンチャー起業家、公務員、農林水産業団体職員等

年次	
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3	
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1	自コース科目 ※※
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3	
研究科共通科目 4単位 DP-2	

1年次
●食料生物科学特別演習④
(研究題目設定) (中間発表)
教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)
植物細胞工学特論② 植物分子生物学特論②
動物生殖工学特論② フィールド水圏生物学特論②
植物保護学特論② 分子生態学特論②
分子発生生物学特論②
生産システム制御工学特論② 他専攻クラスター科目※
生体機能学特論② 栄養化学特論②
機能性食品学特論② 資源利用学概論②
分子組織代謝学特論②
食安全学特論② 食品評価特論②
酵素化学特論② 食品加工保蔵学特論②
応用微生物学特論②
●食料生物科学特別実習①
●生物資源学研究④
●データサイエンス②
グローバル社会文化論①
科学技術論B①



2年次
●食料生物科学特別研究④
(学位論文作成)・(学位取得)
●食料生物科学特別講義①

【修了必要単位数】 32単位以上
DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」
※他専攻クラスター科目は履修の手引きを参照
※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

トランスファラブルスキル修得科目	・生物資源学研究	・食料生物科学特別演習	・食料生物科学特別研究
------------------	----------	-------------	-------------

対象コース

食料生物科学コース

学生が学修したいテーマ

新しい加工食品の開発について学ぶ

選択する教育クラスター

農工連携クラスター

養成する人材像

農林畜水産物や未利用生物資源の栄養性、機能性、安全性等を深く理解し、その利点を有効に活用した新しい加工食品、機能性食品等の開発に貢献できるとともに、農業の効率化のため、次世代スマート農業に関する基礎知識を持つ人材を育成

活躍が期待される分野

農林畜水産業及びそれらの関連法人、食品加工機械製造業、食品加工業、食品関連企業（生産・研究・商品開発）、食品流通業、ベンチャー起業家、公務員、農林水産業団体職員等

年次

1年次

2年次

学位論文指導科目
8単位 DP-1,2,3

●食料生物科学特別演習④
(研究題目設定) (中間発表)

●食料生物科学特別研究④
(学位論文作成)・(学位取得)

教育クラスター科目
6単位以上 DP-1

教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)
生体熱力学特論② 分子発生生物学特論②
生物物理化学特論② 生産システム制御工学特論②
細胞情報学特論② 植物分子生物学特論②
環境生物学特論② フィールド水圏生物学特論②
生物化学工学特論② 分子生態学特論②
創薬学特論② 水産植物学特論②
細胞工学特論② 畜産物利用学特論②
ケミカルバイオロジー特論② 農業市場学特論②
植物細胞工学特論② 森林生物学特論②
動物生殖工学特論② 森林代謝科学特論②
植物保護学特論② 他専攻クラスター科目※

農業経済学特論②

所属基盤コース
専門科目
10単位以上 DP-1

食品加工保蔵学特論② 食安全学特論②
応用微生物学特論② 酵素化学特論②
食品評価特論②
資源利用学特論② 栄養化学特論②
生体機能学特論② 分子組織代謝学特論②
機能性食品学特論②

●食料生物科学特別実習①
●食料生物科学特別講義①

専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3

●生物資源学研究④

研究科共通科目
4単位 DP-2

●データサイエンス②
グローバル社会文化論①
科学技術論B①

【修了必要単位数】 32単位以上
DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」
※他専攻クラスター科目は履修の手引きを参照
※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

トランスファラブルスキル修得科目 ・生物資源学研究 ・食料生物科学特別演習 ・食料生物科学特別研究

対象コース	食料生物科学コース
学生が学修したいテーマ	食品工場の衛生管理と品質保証に関連する知識を学ぶ
選択する教育クラスター	フोटニクスクラスター
養成する人材像	農林畜水産物や未利用生物資源の栄養性、機能性、安全性等を深く理解し、その利点を有効に活用した新しい加工食品、機能性食品等の開発に貢献できるとともに、光を利用したデバイス設計・製造・評価，光を応用した計測手法や情報通信技術など光応用関連技術につながる基礎知識を持つ人材を育成
活躍が期待される分野	食品製造業、食品加工機械類製造業、食品関連企業（生産・研究・商品開発）、食品流通業、ベンチャー起業家、公務員、農林水産業団体職員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●食料生物科学特別演習④	●食料生物科学特別研究④
		(研究題目設定) (中間発表)	(学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻) 植物細胞工学特論② 植物分子生物学特論② 動物生殖工学特論② フィールド水圏生物学特論② 植物保護学特論② 分子生態学特論② 分子発生生物学特論② 生産システム制御工学特論② 他専攻クラスター科目※	
	自コース科目※※	食品加工保蔵学特論② 食安全学特論② 応用微生物学特論② 酵素化学特論② 食品評価特論② 生体機能学特論② 分子組織代謝学特論② 機能性食品学特論② 資源利用学特論② 栄養化学特論②	
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1		●食料生物科学特別実習①	●食料生物科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④	
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻クラスター科目は履修の手引きを参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

トランスファラブルスキル修得科目

・生物資源学研究 ・食料生物科学特別演習 ・食料生物科学特別研究

対象コース	食料生物科学コース
学生が学修したいテーマ	災害時の新しい非常食を学ぶ
選択する教育クラスター	防災・危機管理クラスター
養成する人材像	農林畜水産物や未利用生物資源の栄養性、機能性、安全性等を深く理解し、その利点を有効に活用した新しい加工食品、機能性食品等の開発に貢献できるとともに、防災・減災関連技術など社会のリスク管理に関連した基礎知識を持つ人材を育成
活躍が期待される分野	食品関連企業（生産・研究・商品開発）、フードビジネス業、食品加工業、食品流通業、ベンチャー起業家、公務員、農林水産業団体職員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●食料生物科学特別演習④ (研究題目設定) (中間発表)	●食料生物科学特別研究④ (学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)	
		植物細胞工学特論② 植物分子生物学特論② 動物生殖工学特論② フィールド水圏生物学特論② 植物保護学特論② 分子生態学特論② 分子発生生物学特論② 生産システム制御工学特論② 他専攻クラスター科目※	
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1	自コース科目※※	食品加工保蔵学特論② 食安全学特論② 応用微生物学特論② 酵素化学特論② 食品評価特論②	
		生体機能学特論② 分子組織代謝学特論② 機能性食品学特論② 資源利用学特論② 栄養化学特論②	
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●食料生物科学特別実習①	●食料生物科学特別講義①
研究科共通科目 4単位 DP-2		●生物資源学研究④	
		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻クラスター科目は履修の手引きを参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

トランスファラブルスキル修得科目	・生物資源学研究	・食料生物科学特別演習	・食料生物科学特別研究
------------------	----------	-------------	-------------

対象コース	食料生物科学コース
学生が学修したいテーマ	地域特産物で地域を活性化する知識を学ぶ
選択する教育クラスター	地域開発クラスター
養成する人材像	農林畜水産物や未利用生物資源の栄養性、機能性、安全性等を深く理解し、その利点を有効に活用した新しい加工食品、機能性食品等の開発に貢献できるとともに、徳島の地域特性を活かした社会再創生のための基礎知識を持つ人材を育成
活躍が期待される分野	フードビジネス業、食品関連企業（生産・研究・商品開発）、食品加工業、食品流通業、ベンチャー起業家、公務員、農林水産業団体職員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●食料生物科学特別演習④ (研究題目設定) (中間発表)	●食料生物科学特別研究④ (学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻) 水産植物学特論② フィールド水圏生物学特論② 畜産物利用学特論② 森林代謝科学特論② 農業市場学特論② 森林生物学特論② 他専攻クラスター科目※ 食品加工保蔵学特論② 食安全学特論② 応用微生物学特論② 酵素化学特論② 食品評価特論②	農業経済学特論②
	自コース科目※※	生体機能学特論② 分子組織代謝学特論② 機能性食品学特論② 資源利用学特論② 栄養化学特論②	
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1		●食料生物科学特別実習①	●食料生物科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④	
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻クラスター科目は履修の手引きを参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合,所属基盤コース専門科目の単位となります。

トランスファラブルスキル修得科目	・生物資源学研究	・食料生物科学特別演習	・食料生物科学特別研究
------------------	----------	-------------	-------------

対象コース	食料生物科学コース
学生が学修したいテーマ	持続可能な食品の生産法について学ぶ
選択する教育クラスター	環境共生クラスター
養成する人材像	農林畜水産物や未利用生物資源の栄養性、機能性、安全性等を深く理解し、その利点を有効に活用した新しい加工食品、機能性食品等の開発に貢献できるとともに、地域の自然・文化・社会環境を理解し、人間と環境の調和に根ざす持続可能な共生社会の実現につながる基礎知識を有する人材を育成
活躍が期待される分野	食品関連企業（生産・研究・商品開発）、フードビジネス業、食品加工業、食品流通業、ベンチャー起業家、公務員、農林水産業団体職員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●食料生物科学特別演習④ (研究題目設定) (中間発表)	●食料生物科学特別研究④ (学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻)	農業経済学特論②
		水産植物学特論② フィールド水圏生物学特論② 畜産物利用学特論② 森林代謝科学特論② 農業市場学特論② 他専攻クラスター科目※ 森林生物学特論②	
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1	自コース科目※※	食品加工保蔵学特論② 食安全学特論② 応用微生物学特論② 酵素化学特論② 食品評価特論②	
		生体機能学特論② 分子組織代謝学特論② 機能性食品学特論② 資源利用学特論② 栄養化学特論②	
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●食料生物科学特別実習①	●食料生物科学特別講義①
研究科共通科目 4単位 DP-2		●生物資源学研究④	
		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻クラスター科目は履修の手引きを参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

トランスファラブルスキル修得科目	・生物資源学研究	・食料生物科学特別演習	・食料生物科学特別研究
------------------	----------	-------------	-------------

対象コース	食料生物科学コース
学生が学修したいテーマ	食料の廃棄を解決する方法を学ぶ
選択する教育クラスター	データサイエンスクラスター
養成する人材像	農林畜水産物や未利用生物資源の栄養性、機能性、安全性等を深く理解し、その利点を有効に活用した新しい加工食品、機能性食品等の開発に貢献できるとともに、膨大なデータから必要な情報を分類・抽出し、社会の諸問題を効率的に解決できるデータ解析手法やその関連技術の基礎知識を有する人材を育成
活躍が期待される分野	食品製造業、フードビジネス業、食品加工業、食品流通業、ベンチャー起業家、公務員、農林水産業団体職員等

年次		1年次	2年次
学位論文指導科目 8単位 DP-1,2,3		●食料生物科学特別演習④	●食料生物科学特別研究④
		(研究題目設定) (中間発表)	(学位論文作成)・(学位取得)
教育クラスター 科目 6単位以上 DP-1	他専攻・他コース科目 2単位以上	教育クラスター科目群 推奨科目 (他コース・他専攻) 生体熱力学特論② 創薬学特論② 生物物理化学特論② 細胞工学特論② 細胞情報学特論② ケミカルバイオロジー特論② 環境生物学特論② 他専攻クラスター科目※ 生物化学工学特論②	
	自コース科目※※	資源利用学特論② 生体機能学特論② 機能性食品学特論② 分子組織代謝学特論② 栄養化学特論② 食安全学特論② 食品評価特論② 酵素化学特論② 食品加工保蔵学特論② 応用微生物学特論②	
所属基盤コース 専門科目 10単位以上 DP-1		●食料生物科学特別実習①	●食料生物科学特別講義①
専攻共通科目 4単位 DP-1,2,3		●生物資源学研究④	
研究科共通科目 4単位 DP-2		●データサイエンス② グローバル社会文化論① 科学技術論B①	



【修了必要単位数】 32単位以上

DP:ディプロマポリシー

●印は「必修科目」

※他専攻クラスター科目は履修の手引きを参照

※※自コース教育クラスター科目を余分に履修した場合、所属基盤コース専門科目の単位となります。

トランスファラブルスキル修得科目	・生物資源学研究	・食料生物科学特別演習	・食料生物科学特別研究
------------------	----------	-------------	-------------